

## 明海大学生が独自企画で児童生徒にプレゼン発表！

10月30日(金)浦安市内の地域福祉センターにおいて、浦安市学習支援「ドラフトゼミ」の活動で、高橋勇氣さん(英米語学科3年)と及川龍之介さん(英米語学科2年)が、家庭に特別な事情がある児童生徒や、不登校気味になってしまっている児童生徒など、何らかの事情を持って生活している児童生徒12人を相手に、英語の面白さや英語を学ぶ意義、春休みに体験したオーストラリア研修で学んだことなどを発表しました。

この発表は企画から日程調整、チラシ作りなどすべて学生自身の手で作上げたものです。参加した児童生徒は目を輝かせて発表を聞いていました。明海大学の4人の学生(高橋さん、及川さん、佐久間さん、君塚さん)は、週3日ローテーションを組んで、昨年度から小学生、中学生、高校生への学習支援を継続的に積極的に行っています。

